

宮崎県立美術館では、「郷土出身作家及び本県にゆかりのある作品」「わが国の美術の流れを展望するにふさわしい作品」「海外のすぐれた作品」という3つの柱にそって、作品収集を進めています。開館後20年以上を経て、総収蔵点数は4,000点を超え、充実したコレクションになっています。

展示室1では、この中からコレクションを代表する国内外の名品を選びすぐって紹介します。ピカソをはじめとする海外作家の名品、日本美術史に大きな足跡を残した国内作家の名品、そして当館の特色の一つであるシュルレアリスムコレクションの名品とともに、毎回テーマを変え、特定の分野やグループ等にスポットを当てた特集展示も行います。

今回は、「サーカス・道化師」をテーマに、マティス等の作品を紹介します。多彩なコレクションの魅力をご堪能ください。

■展示作品リスト

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	大きさ(cm)	技法
1	藤島 武二	1867~1943	台南聖廟	1933(昭和8)	37.9×55.7	油彩
2	中澤 弘光	1874~1964	海苔とる娘	1913(大正2)	160.0×129.0	油彩
3	中澤 弘光	1874~1964	早春	1908(明治41)	50.0×60.5	油彩
4	和田 英作	1874~1959	暁	1936(昭和11)頃	37.8×45.5	油彩
5	児島 虎次郎	1881~1929	少女像	不明	81.1×65.4	油彩
6	ポール・シニャック	1863~1935	サン・トロペの松林	1892	64.6×80.5	油彩
7	ピエール・ボナール	1867~1947	葡萄を持つ女	1911-12	73.7×61.6	油彩
8	ジョルジュ・ルオー	1871~1958	ピエロ	1938頃	52.5×34.5	油彩
9	パブロ・ピカソ	1881~1973	貧しき食事	1904	46.3×37.8	エッチング
10	パウル・クレー	1879~1940	ゴルゴタへの序幕	1926	46.5×30.8	水彩
11	アンリ・マティス	1869~1954	サーカス	1947	36.2×55.8	ポショワール
12	アンリ・マティス	1869~1954	空中ブランコ	1947	42.2×65.8	ポショワール
13	パブロ・ピカソ	1881~1973	サルタンバンクたち	1905	28.9×32.8	ドライ・ポイント
14	パブロ・ピカソ	1881~1973	サーカスで	1905	22.1×14.0	ドライ・ポイント
15	パブロ・ピカソ	1881~1973	湯あみ	1905	34.3×28.7	ドライ・ポイント
16	ジョルジュ・ルオー	1871~1958	扉絵―見世物小屋の呼び込み	1934	30.4×19.6	シュガー・アクワティント, アクワティント
17	ジョルジュ・ルオー	1871~1958	黒いピエロ	1935	30.4×20.4	アクワティント
18	ジョルジュ・ルオー	1871~1958	小さな女曲馬師	不明	30.1×20.4	シュガー・アクワティント, アクワティント
19	ジョルジュ・ルオー	1871~1958	オーギュスト	1935	30.7×21.1	アクワティント
20	サルヴァドール・ダリ	1904~1989	かたつむりと化したフロイト	1974	40.1×30.3	ドライ・ポイント
21	ドロテア・タニング	1912~2012	バラと犬	1952	66.0×53.2	油彩
22	レオノーラ・キャリントン	1917~2011	狩猟	1942	48.1×93.8	油彩
23	アンドレ・マッソン	1896~1987	庭師	1930	100.0×73.0	油彩
24	フレデリック・ブーシェ	1948~2000	生・誕生・死	1983	126.5×259.0	ミクスト・メディア